

動物病院を受診するのはいつですか？

はじめに

鳥の多くの種類は寿命が長く、コンパニオンとしてまたは鳥舎で飼育する鳥を入手する際、飼い主の方々はペットとの貴重な関係を望む事と思えます。鳥に詳しいかかりつけの獣医師を見つけるおくことはこの目的を達成するに当たり重要な役割を果たします。鳥類獣医師会(AAV)は、健康的で充実した生活が送れる様にコンパニオンバードの定期的な健康診断を推奨しています。

かかりつけ医を見つけておきましょう：

新しい鳥を迎える前に

鳥の経験が豊富な獣医師は、さまざまな種類の鳥の性格、ニーズ、および寿命に関する貴重な情報源です。彼らはまた、新しい鳥を選ぶときに何を調べるべきかについてあなたと話し合うことができます。健康で相性の良い鳥から飼い始めると、すべてがとても簡単にいきます！

新しい鳥の健康診断

新しい鳥を迎えたら購入するか里親になるに関係なく、すぐに動物病院に連れて行き健康診断を受けてください。症状が重篤化して多額な治療費がかかることを防げますし、あなたの他の鳥、ペット、そしてあなたの家の人々にうつることも防げます。多くの鳥の病気や健康上の問題は誰にでも見つけられるものではありませんが、訓練された獣医師は微妙なトラブルの兆候を見つけることができます。獣医師は、身体検査と診断テストの結果を組み合わせ、新しく迎えた鳥の獣医学的問題をスクリーニングします。細菌、ウイルス、寄生虫の診断検査、および臓器機能やその他の生理学的過程を観察するための血液検査を、獣医師に依頼してください。オスとメスの外見が似ている種は、血液検査で鳥の性別を判別することもできます。

餌と環境を整えるために

獣医師は、飼い鳥の快適と安全を確保するために、適切な止まり木、楽しいおもちゃ、フォーミング餌入れ、給水器、およびその他のアクセサリを備えた適切なケージを提案できます。飼い鳥に適切な給餌をすることは、鳥を健康に保つために最も重要であり、獣医師は、どのような餌があなたのコンパニオンバードにとって最良かについて最も知識のある情報源です。



トレーニングのコツと困った行動への対処方法

あなたの獣医師はあなたの飼い鳥の種の行動が正常か異常かを説明することができます。獣医師はまた、望ましくない噛みつき、叫び声、および産卵行動の改善をアドバイスすることができます。飼い主と飼い鳥の両方の心理的健康は、良好な関係を確立し維持するために等しく重要です。

繁殖計画

鳥の繁殖を考えているのなら、単なるペットとして飼育する場合と違う点に注意する必要があります。獣医師は、鳥の性別を判定し、ペアの購入、新しい鳥の検疫、適切な食生活と住環境、産卵周期、孵卵手順、雛鳥の挿し餌、育雛環境の管理などについてアドバイスすることができます。

定期的な健康診断

鳥の健康上の問題を特定するのは難しい場合があります。病気の予防と早期発見には、経験豊富な獣医師による毎年の健康診断が不可欠です。AAVは、最低年に1度は獣医師に診てもらうことをお勧めしています。毎健康診断を行うことで、獣医師は普段の状態を知り、目に見えない病気の兆候を発見することができます。

病気のときに

野生の鳥は、病気になってもできるだけ体調不良であることを気づかれないようにしようとします。コンパニオンバードでも同様に健康なふりをすることがあるので、気づいたときはすでに病気になってから時間がたってしまうことがあります。このため、飼い主は、病気の兆候に気づいたら、すぐに鳥を獣医に連れて行く必要があります。詳細については、「コンパニオンバードの病気の兆候」というタイトルのAAV配布資料をご覧ください。



aav.orgにアクセスするか、Facebookで
facebook.com/aavonlineにアクセスしてください。

動物病院を受診するのはいつですか？

飼育方法の相談

- 基本的な毎日の世話
- 鳥種にあった必要で適切な栄養
- 適切な住居と環境
- おもちゃやフォーミングなどの環境的エンリッチメント
- 事故防止のためのテクニック
- 鳥同士の病気の蔓延を防ぐ方法
- 救急手当
- 病気のサインの見つけ方
- 受診頻度

鳥類獣医師を見つける

近くの鳥類獣医師を見つけるにはいくつかの良い方法があります。鳥類獣医師の包括的なリストはAAVウェブサイトにあります。www.aav.orgにアクセスし、「Find a Vet (獣医を探す)」へのリンクをたどってください(「Country」から「Japan」を選んで、その下にある「CONTINUE」をクリックしてください)。他の鳥の飼い主だけでなく、地元のペットショップも情報源として役立ちます。

AAV: 1980 年以来鳥類の健康管理の基準を設定

鳥類の診療は、鳥を治療し入院させるために特別に設計整備された施設、広範囲な訓練、高度な技術を必要とする類まれで非常に特殊な分野です。鳥類獣医師協会(AAV)は、この特別な知識を獣医師に提供し、鳥の健康に関する最新情報を提供するために設立されました。AAVは、鳥の医学に関する総会を毎年開催し、査読されたJournal of Avian Medicine and Surgeryを発行しています。また、毎年AAVは鳥類保護活動への寄付を行い、鳥類医療の理解を深める研究を後援しています。

© 2019
鳥類獣医師協会 (AAV)
PO Box 9, Teaneck, NJ 07666

さらに詳しい情報のパンフレット

鳥に関する詳細については、動物病院で以下のAAV クライアント・エデュケーション・パンフレットを入手してください。

- 鳥のクラミジア症とオウム病
- ペットバードのための獣医学的ケア*
- コンパニオンバードの基本的なケア*
- 正常な行動と異常行動
- 自宅でのニワトリ飼育
- デジタルスケール
- 毛引き
- 鳥の餌
- ケガ予防と救急医療
- ペットバードの産卵管理
- コンパニオンバードの病気の兆候*
- コンパニオンバードのための紫外線ライト
- 動物病院を受診するのはいつですか?*
- ニワトリにおける動物由来感染症*

*多言語で提供。他のすべては現時点で英語のみ提供。

オンラインリソース

FacebookでAAV(www.facebook.com/aavonline)をフォローしてください。ペットバードの飼い主のための素晴らしいヒントや最新ニュースをお届けしています。Twitter(@aavonline)やYouTubeにもAAVのアカウントがあります。

AAVのウェブサイトwww.aav.orgでは、検索ツールを使って世界中の鳥類獣医師を見つける事ができます。基本的な鳥の飼育方法など、さまざまな資料も提供しています。今すぐ、ウェブサイトをご覧ください!

免責事項:この翻訳された情報は北米の読者のために書かれました。地域および特定の国の規則および規制は異なる場合があります。また、説明されているすべての手順および詳細がお住まいの国や地域で許可されているわけではありません。読者は、提供された情報を読んで実行する前にお住まいの地域の法律が遵守されていることを確認するようお勧めいたします。



aav.orgにアクセスするか、Facebookで
facebook.com/aavonlineにアクセスしてください。